

道の駅「風早の郷風和里」と愛媛大学社会共創学部が連携し、道の駅活性化・地域活性化に向けた「ふわり活性化プロジェクトin柑橘まつり2019」を実施しました。

ふわり活性化プロジェクト

○道の駅風早の郷風和里と愛媛大学社会共創学部の産学連携プロジェクト「ふわり活性化プロジェクト」が平成29年から始動。道の駅と地域の活性化という共通のミッションを果たすべく、道の駅と大学が連携し活性化企画の検討・実践に取り組む。

これまでの取り組み

○これまで、道の駅の活性化方策に関するワークショップや、道の駅例年イベント「柑橘まつり」と連携したみかんスイーツの企画開発等を実施し、平成30年からはプロジェクト2期生(学部1回生)が新たに加わり、今後の連携の体制強化や道の駅・大学・地域の更なる交流が図られた。



※この地図は国土地理院の地理院地図に加筆したものである。

	H29		H30		H31	
	5月	12月	1月	2月	12月	2月
道の駅 風早の郷風和里	現地調査 活性化ワークショップ		みかんスイーツの開発 柑橘まつり出店準備	柑橘まつり 2018		みかん大福のクオリティアップ まつり出店準備・足湯の実施検討
プロジェクト1期生 (学部2回生)		企画会議 柑橘まつり			柑橘まつり企画会議	柑橘まつり 2019
プロジェクト2期生 (学部1回生)						



■道の駅「風早の郷風和里」
山と海に囲まれた自然豊かな場所にある道の駅。朝採れ新鮮野菜だけでなく、魚介類、手作りの惣菜や漬物など、バラエティに富んだ地元産品を購入することが可能。地元食材を使用したレストランだけでなくアイスクリームや、じゃこてんなどの軽食が食べられるコーナーも設置。



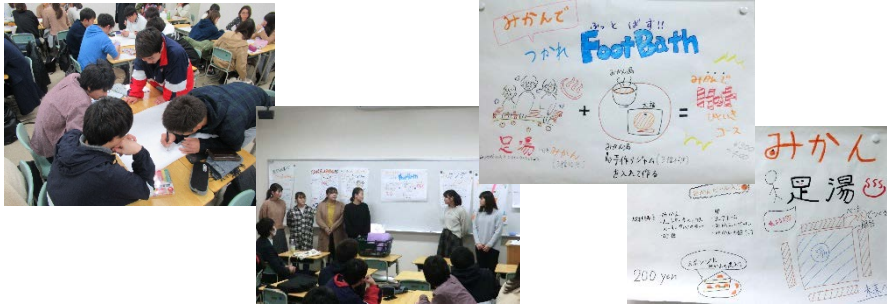
■愛媛大学
愛媛大学(所在地:愛媛県松山市)は、7学部と大学院6研究科からなる四国最大の総合大学。『「輝く個性で地域を動かし世界とつながる大学」を創造することを理念に、地域を牽引し、グローバルな嫌で社会に貢献する教育・研究・社会活動を展開する』をビジョンに掲げ、社会共創学部を起点とした地域実践型教育による人材育成を推進。

道の駅「風早の郷風和里」と愛媛大学の連携

平成30年度 取組み内容：みかんスイーツの製作・販売とみかん足湯サービスの提供

柑橘まつりに向けた企画会議(H30.12)

○柑橘まつりを盛り上げるための企画会議を開催。「みかん足湯」という新発想の企画が提案された。



柑橘まつりに向けた準備・計画(H31.1~H31.2)

○みかん大福のクオリティアップのための試作会や、当日の販売方法や足湯提供方法に関する作戦会議を開催。
○準備段階から道の駅関係者と学生が連絡を取り合い、みかんの手配・調達など出店に向けた準備を行った。



みかん大福の販売 / みかん足湯の提供(H31.2.17)

○道の駅来訪者へクオリティアップした「みかん大福」を販売し、みかんの皮を活用した「みかん足湯」サービスを提供。
○道の駅から来訪者へふるまわれる「猪鍋・ぜんざい」の準備・配布を学生がサポートし、イベント全体が活気づいた。



平成30年度の取組みでは、みかん大福の出店だけでなく、道の駅関係者と協力して、「猪鍋」や「ぜんざい」の準備から配付まで実施するなど、交流がおおいに深まった。関係者からは「また一緒にイベントをしたい」などの声も多数寄せられている。平成31年度も連携は継続していく方針であり、内容については今後大学や道の駅と調整予定である。